

学芸



CONTENTS

- 会報「学芸」第24号発刊にあたり
会長 米田耕作 ……2
- ご挨拶
理事長 伊丹耕治 ……3
- 慶事（オール阪神さん春の褒章
受賞される） ……3
- あいさつ 附属中学校
校長 森松浩毅…4
- 令和元年度PTA活動計画
PTA会長 宮崎裕美…4
- 大阪学芸高等学校・附属中学校
募集対策部報告 ……5
- 大阪学芸中等教育学校だより
校長 柴田俊次 ……6
- 大阪学芸中等教育学校報告 ……7
- 高等学校新人女子サッカー
メンバーのご紹介 ……7
- 著名人紹介 ……8
- 令和元年度同窓会及び
学校主行事の予定表 ……9
- 活動報告 ……10
- 行事報告 ……11
- 同窓会入会式 ……15
- 各期同窓会 ……16
- 故木村和三郎先輩の経歴 ……20
- 年会費等納入のお願い ……21
- あとがき ……22
- 令和元年度行事予定・
令和2年総会及び
懇親会のご案内 ……23
- 平成30年度 決算報告 ……23

第24号
2019



大阪学芸高等学校同窓会
(成器会)

発行所：〒558-0003 大阪市住吉区長居1-4-15
TEL06(6693)6301 FAX06(6693)5173
URL <http://www.gakugei-seikikai.jp>

会報 第24号発刊にあたり



大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

会長 米田 耕作

同窓会の皆様におかれましては、好ま
しいほどご健勝のことと喜ばしく存じ上
げます。

そして日頃より色々なご支援とご鞭撻
を頂きまして、誠に厚く御礼申し上げま
す。

また、会報誌発刊の折、奇しくも新元号
の発表を見ることが出来、皆様と共に慶
んでおります。

平成31年4月1日の午前11時40分ご
ろ、菅官房長官により新元号の発表があ
り「令和(れいわ)」と書かれた色紙を見
せられました。そして5月1日から国民
歓喜の内「令和」がスタートを切ります。
その序説として考えられる事は、平成23
年3月11日の東日本大震災で天皇陛下が
モットーとする「全身全霊の取り組み」か
ら被災地「都六県」を行啓された頃の事
でしょうか。無論それ迄にも阪神淡路大震

災や、もっと以前の第二次世界大戦の甚災

地の長崎・広島・沖縄等の国内のみならず、
ペリリン諸島戦の日米両国戦没者慰霊に

も行啓されておられます。そして今から
6年前陛下の79歳の折、宮内庁役員に対
し「天皇も一定の年齢に達したら譲位でき
る制度を導入すべきだ」と思う」とまた「80

歳までは象徴の務を果たすが、その後は
皇太子に譲位したい」と述べられました。
これが決定打になり、平成28年8月8日

「生前退位」の発表に繋がります。平成31
年2月24日に「天皇在位30年記念式典」の
陛下85歳の時と、更にこの日を迎えられるた

のであります。「大化」から数え248回
目の改元であり、今迄の中で最も清しく
爽やかな交代劇でありましょう。

交代と言えば大阪府知事と大阪市長の
交代です。大阪の政治事情は3月に知事
の松井氏と市長の吉村氏が党利党略を狙

い、W選挙を企たて双方とも辞職しまし
た。彼達は立場を差し替え念願の大阪都
構想の具現と令和7年の大阪万博の後、
夢洲に1R(賭博場等)の建設の実現を果
そうと考えております。そして平成31年
4月7日(日)の夜に早くも2人の当確が
発表されました。これもまた見事な交代
劇と言えましょう。

平成31年3月9日(土)の第10回役員
会で、来年度発刊する第24号学芸会報誌
の表紙と4コマ漫画に載せる人物は、大阪
市大の会計学者、故木村和二郎氏に決定
いたしました。選定条件は成器の卒業生
で著名にて清廉な人格者であり、既に鬼
門に付しておられる方です。その方は明
治生まれで大正時代に成器を卒業してお
られ、顔も経歴も全く不明でどこから動
いて行けば良いのか途方にくれました。市
大OBの洲上先生に白羽の矢を立て電話
をかける、学芸のロビーの陳列棚に先生
が要職時代に本を収められたことを聞き
出しました。学校に電話確認の上、家を出
てその棚から3冊の書籍を発見しまし
た。ところが全て学術的な「専門書」であ
り肝心の顔写真も経歴も載っておりませ
ん。無論学校図書館にも見当たりません。
翌日に洲上先生にその事を伝え、次なる

手段を講じて頂く約束をしました。翌日
に連絡があり、洲上先生のご友人で市大
の理事を務められた方が、法人本部ビル
の図書室にあると言われ、市大に電話を
かけました。専務の方にやっと顔写真と経
歴の乗っている図書を1冊見つけて頂き
ました。しかし困ったことに本は市大OB
でなければ貸出せないと言われるのです。
でもその方のご好意で私の住居に近い東
住吉図書館を介して利用できることが判
り、翌日行ってみた。本題は「現代会計学
の課題」で副題は「木村和二郎先生還暦記
念論文集」で困った事に経歴は60歳でスト
ップしているのです。仕方なく以後の事は
不問にして印刷会社ヒラックスに送付い
たしました。気づけば役員会の日から1
カ月以上が経ち今年の会報誌には良い経
験をさせて頂き、また別の意味で良い思い
出になるでしょう。

新元号「令和」
出典は万葉集



時に、初春の令月にして、気淑く風和ぎ、
梅は鏡前の粉を披き、蘭は瓶後の香を薫す

ご挨拶



学校法人大阪学芸
理事長

伊丹耕治

平素より母校への多大なる、ご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

卒業生の皆さま、私の1年目がやっと経過しました。ストレス、プレッシャーと、緊張感の連続の毎日ですが、救いは周りの学園の方々の暖かいご支援を賜り、支えて頂き感謝の極みです。理事長に就任させて頂いてから、皆様方のお力添え本当に有難う御座います。やりがいを持って一生懸命しますが、学園の皆様には苦勞を掛ける事になっており、今後とも宜しくお願い申し上げます。今後の大切な事は、何事にも物事の考え方をポジティブに捉えるように努力すること、後は一層必要なことになると思います。

今回お引受けさせて頂いたときの推薦者方からのお言葉で、「生まれ変わったつもりで取り組んで欲しい」との言葉を頂きました。原点に戻り、「報告、連絡、

相談」を徹底して難局な問題には、取り組む事が重要な事です。後は皆様のご意見を充分くみ取り、耳を傾け謙虚に学びたいと思っております。学園の歴史は116年目になります。大阪私学の中でも屈指の名門校です。ひとえに卒業生の皆様をはじめすべての学園関係者のご理解、ご協力の賜物と深く感謝しています。現在のところの生徒数、高校1935名、男子962名、女子973名、附属中学校194名、男子85名、女子109名。56学級2129名、男子1047名、女子1082名です。教職員の総数も200名を超えており、その方々は労苦を惜しまず、生徒の成長を自らの喜びとし、日々の教育活動に取り組まれ、立派な教職員の皆様方です。

本学園は理想の教育を目指して常に教育環境の向上に努め「大阪学芸で学びたい」と言う、生徒や保護者の支持を獲得してまいりました。今年度、553名の新入生を迎えることになり今年度新設の国際科は42名となっています。

今年度からの国際科DDコース、1年留学コースともますますのスタートとなっています。

今後の期待出来る事を願っております。正に名実ともに伝統、学力、人気ともに備わった学園になって行く、キーワードだと思っております。「学問を通じて豊かな人間性をはぐくみ、社会に貢献できる青年を育成する」と記されています。私も卒業生には、広い視野を持って欲しい「日頃から社会の出来事に関心をもち、自分なりの考えや判断力を磨いて立派な青年になって欲しいです。

皆様のこれまでの多大なるご厚情、深く感謝申し上げます。さらなるお力添えとでは間違いなく信じております。

最後に皆様の一層のご活躍と同窓会ますますの発展を祈願致しまして挨拶とします。



事 オール阪神さん 春の褒賞受賞される



昭和50年卒業
高田 昭徳
(オール阪神)

昭和50年卒業の高田昭徳氏(オール阪神)が学問や芸術分野の業績をたたえる紫綬褒賞を受賞された。

高田氏は平成28年の黄綬褒賞に引き続き2度目の受賞で、令和で初の褒賞受賞である。(発令5月21日付)高校2年生の時からお笑いの名門吉本興業にその素質を見抜かれ、将来を有望視されていた。卒業する迄アルバイトで100万円を貯めており、すぐに吉本興業に入るがそのお金を切り崩しながら頑張ったのである。

初心を貫き漫才の道を突き進めたのは相手のオール巨人さんの人柄にもよる。「コンビを結成して45年、正統派のしゃべくり漫才で並み居る人気者達を押しつけ4度の上方漫才大賞に輝いている。高田氏は「初めての仕事が生涯続いている、頑張ってきたなと思います」又「今日は一番阪神巨人がおもしろかった」と思っている漫才をこれからもしたいと語っている。

あいさつ



高等学校附属中学校
校長
森松浩毅

猛暑の候、卒業生の皆様には益々ご健勝の事と存じます。平素は大阪学芸高等学校・附属中学校にご支援いただき誠に有り難うございます。

さて、これからの社会は厳しい人口減少時代を迎えることとなります。とくに経済の担い手である現役世代（15〜64歳）の人口は、30年後には現在の4割以上も減ってしまう見通しです。また、グローバル化についても益々進んでいく見通しです。

教育現場もご存知のように「教育改革」「大学入試改革」「英語改革」が行われようとしています。中でも「大学入試改革」ではセンター試験が最後となり、新しい入試制度が導入されることで今年度入試は予想のできない難しい入試が行われることとなります。

2022年からは、新しい学習指導要領が実施されることで教育の中身が大きな変化をすることとなります。

附属中学校では初めての卒業生を出すことができ、4期生を迎えることができ

ました。附属中学校の教育理念としては、一つ目は「規律ある学校生活の中で、静かで落ち着いた学習環境を提供する」ということ。

二つ目は「座学を重視し、大学入試改革を見据えた『21世紀型教育』の土台づくりを行う」ということです。

具体的には、英語教育・国際理解教育に力を入れクラブ活動や課外活動に積極的に取り組むことで文武両道を実践していき、高校でも社会でも活躍できるリーダーを育成していきます。

また、国際科の設置に関してはダブルディプロマコース・1年留学コースとして大阪府、ブリティッシュコロンビア州ともに認可され2019年4月よりスタートを切りました。DDコースは12名、1年留学コースは30名という入学生でのスタートではありますが、優秀な生徒達を迎えることができました。

カナダ、ブリティッシュコロンビア州の授業は世界市民の第一歩を歩み始めたと感じさせるものになっています。この取り組みを学園全体に今後広げていきたいと思えます。

特技コースについても設置から10年を迎え、在校生・卒業生ともに各界で活躍をしてきています。

最近の重点クラブでは、全国大会出場常連の空手道部が女子団体形、女子個人組手で全国大会2連覇を果たし、女子

サッカー部は、インターハイや選手権に出場。今年のチームは全国優勝を狙えるチームになっています。女子バレー部も近畿大会に出場、吹奏楽部は関西マーチングに出場し学園の雰囲気盛り上げてきています。

昨年は、4年に一度のユースオリンピックがアルゼンチンで行われ、本校からは3人の選手が出場しました。空手道の坂地さんは金メダル、ブレイキンの半井くんは銅メダル、トランポリンの奥野さんは第5位という好成績を収めてくれ、これからのオリンピックにも楽しい選手です。

そのほかにも様々なスポーツで日本代表として活躍をしてくれています。また、卒業生もサッカー、ゴルフ、ボクシングなどのプロや芸能活動でドラマや映画で活躍している先輩も多く、紹介しきれないほどです。

同窓会の皆様も、様々な場面で活躍する本校の生徒達を応援よろしくお願います。

本校は兄弟での入学やお父さん・お爺さんが卒業生である生徒が多く入学してきます。私学にとって本当に有難いことだと感じます。今後とも本校の教育内容を理解していただき、支援をしていただければと思いますので、よろしくお願します。

令和元年度PTA活動計画



PTA会長
宮崎 裕美

同窓会のみなさまには平素よりPTA活動にご理解ご支援を賜りますとともに、入学式や卒業式などのいろいろな行事にご参加ご協力をいただき誠にありがとうございます。

本年度、会長を務めさせていただきました宮崎裕美です。宜しくお願いたしました。

3年前に息子が本校に入学して以来PTA活動に参加させていただき楽しく活動をさせていただいております。これもひとえに教職員のみなさまと保護者が一致団結をして生徒たちの学校生活が楽しく過ごせるように創意工夫をしているからではないかかと思えます。

本年度もPTA活動が円滑に運営でき、なおかつさらなる発展につながるよう努めてまいりますので変わらぬご指導、ご鞭撻の程宜しくお願いたします。

さて、本年度のPTA活動は以下の通りでございます。

5月…PTA総会(11日)／学級委員会

総会・新旧懇親会(25日)

6月…体育祭(19日)／1・2年生学年懇談会(22日)

7月…3学年懇談会(13日)PTA新聞「きずな162号」発行

8月…公費助成活動の取組(11月)

10月…社会見学・進路説明会

12月…PTA新聞「きずな163号」発行／私学助成国会請願／忘年会

2月…新年会／卒業式参列(21日)／PTA新聞「きずな164号」発行

3月…役員会

4月…入学式参列



PTA役員一同

大阪学芸高等学校・附属中学校 募集対策部報告

募集対策部長 山本 健司

平成31年度入試結果と今後

(附属中学校)

開校して4年目になりますが、80名の募集に対し、68名の入学生を迎えることができました。

少子化に伴い、中学入試の世界はいろいろの学校にとっても大変厳しい状況が続いております。4年前に附属中学校を作るときには、学習塾を含めた教育関係者からは「こんな時期に中学校を作るなんて、集まるわけがない」などと厳しい感想が寄せられました。しかしながらようやく1期生を卒業させることができ、中学校入試の世界においても一定の位置を徐々に占めつつあると感じております。

本校は他の私立中学校とは一線を画したコンセプトを持ってスタートしました。開校前年度平成27年6月に学習塾の先生方対象への説明会を行い、コンセプト・教育方針など説明をしましたが、後日ある塾長先生から、「潜在的なニーズがありますよ」などお言葉をいただき、「やり方次第では生徒が集まる」と確信しました。結果、4年間2クラスを維持することが出来ました。当然ながら課題もあります。

教育内容を更に充実させながら、安定した生徒確保に向けて募集活動を推進していくことを考えています。

(高等学校)

600名の募集人員に対し、結果として15クラス、553名の入学生を迎えました。募集人員を下回り、志願者数・入学者数ともに前年度と比較して大幅な減少になりました。これは併願戻り率が低くなった影響を受けたのが原因の一つですが、さまざまな要因があるはずであり、現在、鋭意分析中であります。ともあれ生徒募集にあつては、校舎などのハード面も大事でありながら、やはり「教育の味」で勝負していくのが本道だと思えます。

本校では、特色のあるコースとして、「ダブルディプロマコース」「1年留学コース」「特技コース」「特進看護コース」を設置しております。それぞれのコースの概略は次のとおりです。

【ダブルディプロマ】…本校とカナダBC州の教育制度を取り入れた「Osaka Gakusei Canadian International School」の2つの学校に同時在籍します。具体的な特徴としては、本校で学びながら、日本とカナダの高校卒業資格を同時に取得することができます。進路獲得においてはその利点を活かして世界の大学への進学が可能となります。また授業の60%以上がALL ENGLISHです。関西初め全国でも2校目となりますので、まだまだ告知はこれからです。

【1年留学】…1年生の3学期から2年生

の2学期の1年間海外留学をします。

現地学校での単位を最大36単位認定しますので、3年間をオーバーせずに卒業が可能です。他校でも行われてプログラムもありませんが、本校では仲介業者を通さず、直接現地の教育委員会等と交渉を行いました。他校にはない本校独自の留学プログラムがあります(OGOP, OGNP)。1年間に海外留学にかかる費用の相場は約400万円ですが、本校では290万円と格安です。また留学中の学費は一切徴収いたしません。(以上2コースは「国際科」設置コースです)

【特技】…中学校段階で既に地域活動(バントフリング、クラシックバレエ、フィギュアスケート・芸能など)で学校をお休みすることが多く、通常なら通信制単位の高校に通わなければならないという状況がある中、全日制普通科の高校生活を送れ、活動がしやすい環境を提供します。

【特進看護】…今の医療現場では、医師看護師・薬剤師などがチームを組んで、医療にあたるという「チーム医療」が行われてきています。それには、高度な医療知識・医療技術が必要のため、4年制大学・大学院出身の看護師が望まれています。本校では4年制大学看護学部合格を目指し、また、その先にある国家試験合格のための基礎学力を3年間徹底的に行なうコース。(以上2コースは「普通科」設置コースです)

平成30年度 大阪学芸高等学校主要大学合格一覧

国公立大	
秋田県立大	1
東京外国語大	1
新潟大	1
三重大	1
滋賀大	1
滋賀県立大	1
京都工芸繊維大	1
京都府立大	1
大阪大	1
大阪教育大	1
大阪府立大	2
大阪市立大	3
奈良県立大	1
和歌山大	4
岡山県立大	1
県立広島大	1
鳥取大	1
鳥取環境大	2
香川大	1
徳島大	2
愛媛大	2
高知大	1
高知工科大	1
合計	32

私立大（関西圏）	
関西大	60
関西学院大	18
同志社大	12
立命館大	15
京都産業大	34
近畿大	152
甲南大	7
龍谷大	39
同志社女子大	21
京都女子大	7
武庫川女子大	9
神戸女学院大	3
関西外国語大	37
京都外国語大	2
大阪経済大	39
大阪工業大	34
摂南大	50
神戸学院大	10
追手門学院大	15
桃山学院大	99

私立大（関西圏以外）	
立教大	1
日本大	1
駒沢大	1

私立大（医療系）		
近畿大	薬	3
神戸薬大	薬	1
摂南大	薬	4
大阪大谷大	薬	4
大阪歯科大	医療保健	2
関西医科大	看護	1
同志社女子大	看護	2
畿央大	看護	19
畿央大	理学療法	3
森ノ宮医療大	看護	3
森ノ宮医療大	その他医療系	5
摂南大	看護	11
兵庫医療大	看護	1
関西医療	保健看護	5
関西医療	保健医療	7
奈良学園大	看護	2
梅花女子大	看護	2
姫路大	看護	1
四條畷学園大	看護	1
関西看護医療大	看護	1
園田学園女子大	看護	1

現役生・既卒生合計の「のべ」人数

大阪学芸中等教育学校だより

大阪学芸中等教育学校校長

柴田俊次

本校は、「学力向上と希望進路の獲得」が大きな目標です。日々の授業内容を工夫・改善し、「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」を実感させる授業づくりに力を注ぐのはもちろんのことですが、将来子どもたちが社会を「生きぬく力」を育てるには、教科の授業以外の実践も大切にしています。すべての基盤となるのは、基本的な生活習慣の確立と併せ、集団として成長させていくことだと考えます。そのために、平凡なこと、当たり前のことであっても、それを徹底して継続することによって、優れた成果が得られるという意味の「凡事徹底」を集会等で生徒に呼びかけています。

そして、いかに生徒のやる気を引き出し、学力向上につなげるか、「学力向上」及び「生きぬく力」の育成に向け様々な取り組みを行っております。

まず、6年間を見据えた進路指導です。無駄のない完全6年完全貫のプログラムを組むことで、系統たつたきめ細やかな指導を行っていき、進路に対する意識を高め、学力向上に結びつけていきます。長期休業中のセミナーや夏期合宿講習に加え、1年勉強合宿、管理自習室の開設、ハイレベル指名講習などの取り組みも行っていきます。また、昨年度より生徒個々のニーズに合わせた学習環境を整えるためにインターネットを利用した学習システムの導入を始めています。

次に、探究心を育むプログラムです。本校では大学入試改革の公示前から研究開

発部を設置し、社会の変化を見据えながらこれまでの教育の枠では捉えられない部分を扱っています。この部署では、生徒たちが多彩な体験を通して社会に関心を持つ企画を実施しています。学問探究団「RYS」では、「論より証拠」をスローガンに企業や大学・研究機関等を訪問し、最先端かつリアルな社会を体験しています。また、外部講師を招いた「白熱教室」や大阪マラソンのボランティア活動など、実施した企画は100以上のほりです。

また、総合的な学習の時間を「学芸ESD」と名付け、環境問題・小論文指導・探究ゼミなどを学年ごとにテーマを決め6年間取り組んでいます。4年生（高一）では、ビジネスアイデアコンテスト「キャリア甲子園」に全員参加し、3年連続で準決勝に進出して東京会場で発表したチームも出てきています。これらの活動を通し、知的好奇心を刺激し自ら学び続ける姿勢を身につけさせるように努めています。

様々な体験を通じて、6年間の中で自分が将来を見つめ、進路目標を実現していくというキャリア教育の視点を持ち、今後取り組みを充実させていきます。

最後に、本校は今年創立24年目を迎えています。新入生の確保につきましては厳しい状況が続いています。小学校6年生の児童数が年々減少していく傾向にあり、中学受験を取り巻く様子は、午後入試を実施する学校の増加、入試の短期化・早期化へと大きく展開しています。同窓会の皆様のお子様、お孫様、また小学生のおられるお知り合いの方に本校をご紹介いただければ幸いです。

同窓会の益々のご発展を祈念いたしますとともに、今後とも大阪学芸中等教育学校をご支援いただきますようお願い申し上げます。

2018年度 大阪学芸中等教育学校 大学入試結果(抜粋)

卒業生徒数 126名

平成31年4月9日現在(現浪含む)

国公立大学

大 学	学部・学域	人数
神戸大	工	1
大阪市立大	生活科	1
大阪府立大	生命環境科	1
大阪府立大	工	1
和歌山県立医科大	保健看護	1
和歌山大	経済	1
兵庫県立大	理	1
鳥取大	医・生命	1
鳥取大	農	1
徳島大	理工	2
信州大	理	1
高知工科大	システム工	1
公立はこだて未来大	システム情報	1
山口東京理科大	工	1
合 計		15

私立大学

大 学	のべ人数
関西大	12
関西学院大	4
同志社大	2
立命館大	3
京都産業大	5
近畿大	40
甲南大	1
龍谷大	3
京都薬科大	1

大阪学芸中等教育学校報告

2月17日(日)堺市にあるJ-GREEN堺にて、大阪高校新人女子サッカー大会決勝戦が行われた。前半から主導権を握り、前半9分にFW新田萌夏選手からのパスを受けたFW岩本まりの選手がシュートし先制点を決め、いい立ち上がりで試合を進めることができた。また、12分にはDF山本菜々美選手の左からのクロス

を岩本選手がうまく頭であわせて1点を追加し、2-0と優勢のまま前半を終えた。後半に入ってもいい展開で相手ゴールに攻め込み、5分には相手との競り合いからこぼれ球をMF小林結奈選手が相手ゴールの右隅にシュートを打ち3得点を挙げた。何度か苦しい場面もあったがアグレッシブで気持ちの入ったプレイで後半1-0と守り切り試合終了のホイッスル。結果3-0と見事勝利を掴み、2連覇を果たすことができた。

ピッチに立っている選手だけでなく、ベンチや応援席にいる選手も必死でエールを送り続けチーム一丸となって戦うことができた。

会場にはたくさんの方が足を運んでいただき、多くの方々の声援があったからこそ、掴み取った勝利であった。今回の結果に満足せず、今後もチーム丸となってさらなる目標に向けて、感謝の気持ちを持ち続け日々の練習に取り組んでいきたい。

大阪学芸高等学校 女子サッカー新人戦優勝



大阪高校新人女子サッカー大会 決勝戦のメンバー

(成器・学芸) 著名人紹介

R1.5.1

宗教界

1 高野山真言宗総本山
金剛峰寺第四百六世座主 森 寛紹 T 10

経済界

2 東洋レコーン常務 岸田 好次 T 5

3 三宝化学工業社長 長井 恒雄 T 7

4 開成印刷会長
東部成器会初代会長 谷本 正 T 9

5 村木時計
(「ニハール時計」会長) 村木栄太郎 T 10

6 仁興商事社長 藤村 一則 T 11

7 倉敷紡績顧問 岩田 信次 T 11

8 栗本鉄工社長 井戸崎好次 T 12

9 犬印本舗会長
関西棋院副理事長 峯 竹千代 T 12

10 堺刃物工業組合理事長 信田 藤次 T 13

11 山陽電鉄会長 深水 惣吉 T 13

12 野村證券社長 瀬川美能留 T 14

13 松下冷機社長 中川 雅春 T 14

14 伊丹ビル社長・豊中市議会議員・
成器学園・金蘭会理事長 伊丹 啓次 T 14

15 毎日新聞社相談役 大和 清一 S 3

16 日通商事相談役 細井 義一 S 4

17 安宅産業社長 市川 政夫 S 5

18 興和火災海上保険専務 田中 義一 S 6

19 阪神百貨店専務 岡田 芳一 S 8

20 スポーツニッポン新聞社長・
成器学園理事長 森口 肇 S 9

21 日商岩井専務 井上 潔 S 12

22 大阪銀行監査役・不動産設副社長・
福祉産業社長・大阪学芸理事長 井内 博見 S 25

23 神鋼電気会長 中井 義雄 S 43

24 帝人精機社長 小野 三郎 S 43

25 大阪市立大学名誉教授 木村和三郎 T 10

26 東京経済大学名誉教授 田中 祐之 T 14

27 立命館大学名誉教授 白川 静 S 12

28 羽衣学園理事長 高津 久次 T 7

29 大阪学院玉川学園理事長 粉川市兵衛 T 11

30 旧東京商大卒・会計学
商学部部長 畑中 福一 T 14

31 関西大学商学部教授・
商学部部長 松尾 書正 S 34

32 川柳作家 岸本水府 岸本 竜郎 S 42

33 弁護士 中村健太郎 T 11

34 検事・弁護士 合田徳太郎 S 8

35 韓国順天市にて弁護士 許 振明 S 15

36 弁護士 成器学園理事長 木村 吉治 S 20

37 大阪府議会議員 実野 作雄 T 8

38 大阪府議会議員 高野 光男 S 11

39 大阪府議会副議長 川村 三郎 S 16

40 衆議院議員・通産省政務次官 和田 貞夫 S 19

41 大阪府議会議員 藤井 昭三 S 20

42 藤井寺市長 井関 和彦 S 36

43 相撲全国(旧中学校)制覇 古田 隆 S 13

44 相撲全国(旧中学校)制覇 下村 慶次 S 13

45 相撲全国(旧中学校)制覇 井上 清 S 13

46 阪神タイガース
OB会 会長 梶岡 忠義 S 13

47 2010年10月30日
第20回世界空手道選手権大会
セルビア共和国ベオグラードで
女子団体形で3選手が優勝 井上 和代 H 17

48 プロサッカー選手 木村 陽子 H 17

49 プロサッカー選手 温井 駿斗 H 27

50 鹿兒島ユナイテッドFC
プロサッカー選手 阪本 将基 H 27

51 セレッソ大阪
プロサッカー選手 西本 雅崇 H 27

52 アビスパ福岡
プロサッカー選手 前川 大河 H 27

53 女子プロボクサー 第8代
WBO女子世界ミニムム級王者 佐伯 霞 H 26

54 第18回アジアユニエア&カデット
Y21空手道選手権大会 女組第4位優勝
第37回・第38回全国高等学校空手道選抜大会
女個人組手(59kg)2年連続優勝
第37回JOC(ユニテオリ)レックアップ
全国高等学校空手道選抜大会 空手団体形優勝 坂地 亜来 現高1

55 川上 友維 H 24

56 羅門光三郎 吉田 清一 T 11

57 曾我廻家明蝶 北村 弘一 S 2

58 漫才師 オール阪神 高田 昭徳 S 50

59 落語家 林家うさぎ 大条 和雄 S 61

60 お笑い芸人 吉本新喜劇 伊賀 健二 H 17

61 アイドル NMB48 チームN 吉田 朱里 H 26

62 玩具デザイナー
グリコのおまけデザイン
(元駄・故人を含む) 加藤 祐三 S 43

学 者

学 研 者

法 曹 界

政 界

ス ポー ツ 界

芸 能 界

芸 術

令和元年度同窓会及び学校主行事の予定表



NO	日	時	行 事	場 所								
1	(平成31年) 4月4日(水)	AM10:30 PM 2:00	中・高入学式 <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">[</td> <td> <table border="0"> <tr> <td>中学</td> <td>68名</td> </tr> <tr> <td>高校</td> <td>553名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>621名</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	[<table border="0"> <tr> <td>中学</td> <td>68名</td> </tr> <tr> <td>高校</td> <td>553名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>621名</td> </tr> </table>	中学	68名	高校	553名	計	621名	ホテルニューオオタニ
[<table border="0"> <tr> <td>中学</td> <td>68名</td> </tr> <tr> <td>高校</td> <td>553名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>621名</td> </tr> </table>	中学	68名	高校	553名	計	621名					
中学	68名											
高校	553名											
計	621名											
2	4月20日(土)	PM 2:30	第1回役員会	同窓会室(アソシエ1号館3F)								
3	(令和元年) 5月11日(土)	PM 2:30	第2回役員会	同窓会室(アソシエ1号館3F)								
4	5月25日(土)	PM 2:30	第3回役員会	同窓会室(アソシエ1号館3F)								
5	6月8日(土)	PM 2:30 PM 4:00 PM 5:00	第4回役員会 定期総会 春季懇親会	道頓堀ホテル								
6	6月15日(土)	PM 2:30	第5回役員会	同窓会室(アソシエ1号館3F)								
7	6月19日(水)	AM 9:00	体育祭	丸善インテックアリーナ (旧大阪市立中央体育館)								
8	6月29日(土) 7月4日(木)	PM AM	第24号会報誌 完成 第24号会報誌 発送	株式会社ヒラックス								
9	8月3日(土) 4日(日)	PM 5:00 AM10:10	高野山普賢院宿泊 慰霊碑参拝・野迫川温泉	高野山普賢院 奥の院・野迫川温泉								
10	9月7日(土)	PM 2:30	第6回役員会	同窓会室(アソシエ1号館3F)								
11	9月7日(土)	AM 9:00	文化祭	大阪学芸高校内								
12	10月12日(土)	PM 2:30	第7回役員会	同窓会室(アソシエ1号館3F)								
13	11月9日(土)	PM 3:00 PM 5:00	第8回役員会 秋季懇親会	ニューミュンヘン南大使館								
14	12月17日(火)	AM10:00	校祖祭	大阪学芸高校ロビー								
15	(令和2年) 1月18日(土)	PM 5:00 PM 5:30	第9回役員会 役員新年互礼会	都シティ大阪天王寺(17Fエトワール)								
16	2月20日(木)	AM11:20	同窓会入会式(役員委嘱状授与式)	大阪学芸高校体育館								
17	2月21日(金)	AM10:00	第115回卒業式	大阪学芸高校体育館								
18	3月7日(土)	PM 2:30	第10回役員会	同窓会室(アソシエ1号館3F)								

平成30年度 活動報告

●平成30年4月21日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第1回同窓会役員会 出席者18名

- 「報告事項」
- (1)平成30年度附属中学校・高校入学式について
 - (2)高野山普賢院泊・慰霊碑参拝野迫川温泉旅行について
- 「審議事項」
- (1)平成30年度総会・懇親会の進捗状況について
 - (2)定期総会及び懇親会の案内状について
 - (3)第23号会報誌の進捗状況
 - (4)平成30年度定期総会次第第1号について
 - (5)平成30年度決算報告について
 - (6)総会懇親会在任務分担について
 - (7)会則の変更について
 - (8)役員委員長名簿の変更について
 - (9)常連役員連絡網について

●平成30年5月12日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第2回同窓会役員会 出席者12名

- 「報告事項」
- (1)「第113期生の成人を祝う会」について
 - (2)内規について
 - (3)学芸会より成器会に親睦申し入れについて
 - (4)叙勲と顧問が90歳になったことについて
- 「審議事項」
- (1)平成30年定期総会の進捗状況について
 - (2)案内状発送先の確認について
 - (3)同窓会会報誌進捗状況について

●平成30年5月26日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第3回同窓会役員会 出席者14名

「報告事項」

- (1)叙勲と顧問が90歳になったこと内で内規に則して金一封を贈呈することを決定する
- (2)内規準備委員会より本日内規を配布する
- (3)「第113期生の成人を祝う会」の準備委員会が本日のPM1時30分から会合を持つ
- (4)道頓堀ホテルへ打ち合わせに行く確認事項
- (5)料理メニューの検討する

「審議事項」

- (1)平成30年度総会・懇親会進捗状況について
- (2)同窓会会報23号の校正について

●平成30年6月9日(土)午後2時
於：道頓堀ホテル
第4回同窓会役員会 出席者21名

- 「報告事項」
- (1)藤井顧問の卒寿を6月16日役員会後に西田辺「吾作どん」でPM5時から行う
 - (2)役員改選による変更箇所について
- 「審議事項」
- (1)平成30年定期総会 最終打ち合わせ

●平成30年6月9日(土)午後4時
於：道頓堀ホテル
定期総会

- 「審議事項」
- (1)平成29年度活動報告・決算報告
 - (2)平成30年度活動計画案・予算案
 - (3)役員改選

同場所にて午後5時
春季懇親会 出席者78名

●平成30年6月16日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第5回同窓会役員会 出席者13名

- 「報告事項」
- (1)会計からの報告
 - (2)書記からの議事録報告
- 「審議事項」
- (1)定期総会・懇親会の反省について
 - (2)会報23号の最終校正

※役員会終了後藤井顧問の卒寿の宴を開催した

●平成30年8月4日(土)～5日(日)
高野山普賢院一泊(8名)と慰霊碑参拝(12名)ホテル野迫川温泉旅行(11名) 参加者12名

●平成30年9月1日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第6回同窓会役員会 出席者16名

- 「報告事項」
- (1)新役員の委嘱状発送
 - (2)慰霊碑新規の銘記の件
 - (3)泊一日の高野山普賢院泊と慰霊碑参拝野迫川温泉旅行の報告
 - (4)会報23号の発送報告
- 「審議事項」
- (1)「第113期生の成人を祝う会」について
 - (2)秋季懇親会準備について
 - (3)同窓会内規について

●平成30年10月13日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第7回同窓会役員会 出席者10名

- 「報告事項」
- (1)安永顧問の件
 - (2)新規慰霊碑の銘記の件(続)
 - (3)「第113期生の成人を祝う会」の件
 - (4)秋季懇親会会場の下見打ち合わせの件
- 「審議事項」
- (1)「第113期生の成人を祝う会」について
 - (2)秋季懇親会の準備と進捗状況任務分担について

●平成30年11月3日(土)午後3時
於：「ユートミン」南大使館(なんば)
第8回同窓会役員会 出席者19名

- 「報告事項」
- (1)安永顧問の件について
 - (2)秋季懇親会の問題について
 - (3)「第113期生の成人を祝う会」準備委員会の経過報告
- 「審議事項」
- (1)秋季懇親会の最終打ち合わせ

●平成30年11月3日(土)午後5時
於：「ユートミン」南大使館(なんば)
秋季懇親会 出席者70名

●平成31年1月19日(土)午後5時
於：天王寺都ホテル(7Fエトワール)
第9回同窓会役員会 出席者24名

- 「報告事項」
- (1)新役員の紹介 H16年卒の相川香葉
 - (2)校祖祭の件
 - (3)同窓会入会式及び卒業式の件
 - (4)慰霊碑の追加銘記の件
 - (5)「第113期生の成人を祝う会」の件
- 「審議事項」
- (1)秋季懇親会の反省について

●平成31年1月19日(土)午後5時30分
於：天王寺都ホテル(7Fエトワール)
新年互礼会 出席者24名

●平成31年2月21日(木)午前11時50分
於：本館体育館
卒業式予行後 同窓会員入会式(役員委嘱状授与式入会者640名) 出席者7名

●平成31年2月22日(金)午前10時
於：本館体育館
第114回卒業式 出席者 米田会長

●平成31年3月9日(土)午後2時30分
於：同窓会室(アソシエ1号館)
第10回同窓会役員会 出席者12名

- 「報告事項」
- (1)同窓会入会式(委嘱状授与式)について
 - (2)卒業式について
 - (3)入学式について
 - (4)「第113期生の成人を祝う会」実行委員会の報告
 - (5)高野山検討委員会の発足について
 - (6)案内連絡検討会委員発足について
- 「審議事項」
- (1)令和元年度行事予定について
 - (2)令和元年定期総会と会報24号発行の準備について

行事報告

令和元年度 定期総会・懇親会

副会長 上野 寅次郎

総会

令和元年6月8日(土)午後4時より道頓堀ホテルに於いて定期総会を開催しました。

司会の川原 実会計監査の開会宣言で、米田耕作会長の挨拶に始まり、続いて森松浩毅校長先生の学事報告の予定でしたが諸用のため遅れるということで細見 誠教頭先生が代わって学事報告が行われました。

現在、在籍数は附属中学生と高等学校生を合わせて56学級2,127名との事です。国際化(DDコース)は学芸に通いながらレベルの高い授業をしています。

進学実績は国立立大学合格者数32人、私立大学関関同立105人、産近甲龍232人など詳細に説明があった。クラブ活動特に関係は特に空手道部が活躍している。益々の学校発展が期待されると報告がありました。

今年は大阪でG20サミットの開催がありますので、6月27日・28日・29日は学校休校にすると言われていました。

議案

議案審議に先立ち、議長には竹田喜久常任幹事代表、副議長には加藤久宏青年部部長が選出され議案審議に入りました。

1、平成30年度活動報告

副会長 松田和人

- 2、平成30年度決算報告
会 計 氏田隆夫
- 3、平成30年度監査報告
会 計 監 査 大橋秀志
- 4、令和元年度行事計画案
副会長 田中敏文
- 5、令和元年度予算案
会 計 氏田隆夫

審議の結果、議案は可決承認されました。仲西 晃名誉会長の挨拶で総会は終了しました。

懇親会

同日午後5時より同場所に於いて62名が参加し、衣斐雅一副会長に懇親会の司会をお願いし開催されました。

はじめに米田耕作会長の挨拶から始まり、出席者は昨年より少ないですが若い同窓生が増えてきているので、今後の同窓会も上手く行くように思う、と挨拶をされました。

続いて伊丹耕治理事長から挨拶があり、私は卒業生の理事長です。もう2年目になり日常業務に励んでいます。本日の1日を楽しませてもらいますと挨拶がありました。

宮崎裕美PTA会長様は同窓会にお招き頂きありがとうございます。私の息子はアメフト部で楽しく活躍をしています。と挨拶を頂きました。

続いて、藤井昭三顧問の力強い乾杯の音頭で宴が始まり、同窓生と談笑、お馴染みのビンゴゲームでは大変盛り上がり、今年はカラオケも少々入り楽しいひと時を過ごしました。

最後に山本英雄顧問の閉会挨拶で宴は終了しました。



令和元年 総会・懇親会出席者

高野山普賢院一泊とホテル野迫川温泉旅行



高野山参拝旅行参加者

例年通り、平成30年8月4日(土)～5日(日)に高野山普賢院1泊と慰霊碑参拝・ホテル野迫川温泉の旅が執り行われました。

毎年思う事ですが、高野山と大阪の10度の気温差は生き返る思いです。

今年度の参加者は普賢院宿泊者8名、慰霊碑参拝者(早朝より参加)12名、初参加頂きました衣斐(えび)副会長、有難う御座いました。

普賢院での夕食時、米田会長のご挨拶では、「同窓会の運営に充たりの参加のお願い」・これからの慰霊碑参拝者の多数参加を推進されており、「慰霊碑参拝の多数参加に対して皆様方のアイデアを聞かせて頂きたい」と希望されています。

井関先輩の乾杯で宴が始まり和やかなに時が過ぎ楽しい夜を過ごしました。

早朝には、澄み切った空気の中全員で勤行に参加、ご本尊の前で手を合わせ皆様の健康と安全をお祈り致しました。

奥の院参拝の後、伊丹理事長・元理事赤井様も参加頂き、沢山の方々と合流し普賢院僧侶の読経の中、慰霊碑に焼香礼拝。

「同窓会先人の感謝・学園・同窓会の発展」を祈願しました。

迎えのバスにてホテル野迫川温泉へ伊丹理事長より就任の挨拶を頂きました。

川を見下ろせるお風呂・お肌がスベスベになる「美人の湯」に入湯

アマゴ尽くしの昼食に舌つづみを打ちながらの楽しい会話

1泊2日ですが、平常では味わえない厳肅で充実した時間でした。

その後、南海電鉄高野山駅で解散し帰路に着きました。

〈心穏やかな時を過ごせました。〉

次回は、令和元年8月3日(土)～4日(日)予定しております。

皆様の多数のご参加をお待ちしております。

会計監事 大橋 秀志



平成30年度 秋季懇親会開催



秋季懇親会 出席者

平成30年11月3日(土)午後5時よりニューミューンヘン南大使館なんばにおいて67名の参加をいただき、秋季懇親会が開催されました。

今回、学校説明会日と重なり、ご来賓の方のご出席が心配されましたが、理事の方々、教職員、OBの先生方多くのご出席をいただきました。

司会の衣斐副会長より、開催宣言に始まり、物故者への黙祷、米田会長の開会挨拶に続き学園を代表して、理事長の挨拶、佐藤校長からの学事報告に出席の皆さんは大いに関心を寄せていました。その後、直ちに記念撮影に入り終了後、中西名誉会長の開宴の挨拶、藤井顧問の発声で乾杯、しばしの歓談となりました。

各テーブルでは学校時代の思い出話から近況報告まで話題には事欠かずおおいに盛り上がりおりました。

宴も闌、本年度活躍した女子バレーボール部と女子サッカー部に米田会長から激励金が贈呈されました。それぞれの部員の皆さんの今後の活躍を期待します。

恒例となりました、ビンゴゲームもまたおおいに盛り上がり、豪華賞品をGET出来る喜びの声もピークに達していました。

終始和やかなムードで時間の経つのも忘れて楽しい、ときを過ぎました。

校歌合唱、万歳三唱と終宴が近づき、また来年も多数の出席をお願いし、山本



顧問の挨拶で無事懇親会も閉会しました。

常任幹事代表 竹田 喜久



平成31年 大阪学芸同窓会(成器会) 役員新年互礼会



役員新年互礼会 出席者

平成31年1月19日(土)17時00分、天王寺都ホテル17階エトアールの間で平成30年度第9回役員会を開催しました。(出席24名、委任状23名同窓会会則第13条により役員会成立)始めに報告事項として、現在(株)Nyura Konco代表取締役社長相川香菜氏(平成16年卒、同窓会常任幹事副代表青年部副部長本校評議員)の役員紹介がありました。

役員会終了後、平成31年役員新年互礼会が始まり、冒頭米田耕作会長より「本年度第113期生の成人を祝う会を行う予定であり、現在青年部で話を勧めています。期待できる一年にするためご支援ご協力をお願いします。」と新年のお祝いと挨拶がありました。その後、仲西晃名誉会長より「昨年から米田会長に厳しい助言等を行ってきましたが、本年はより一層の同窓会運営に期待しています。」との挨拶がありました。続いて山本英雄顧問より「役員の中で一番目の年齢になりましたが、ますます意気盛んに頑張ります。」と新年の門出を祝いました。

懇親会は藤井昭三顧問より「本年度で93歳、今まで新年会、総会、春秋懇親会等は100%近く出席しています。これからも若い人達にはまげず、体力の続く限り頑張りたい」との挨拶の後、乾杯の音頭をしました。

歓談途中ゲームとして、久間田賢明常任幹事副代表の進行の元、お年玉プレゼントがあり喜憂する場面もありましたが、大変有意義な時間を過ごすことができました。

プログラムになかった猪瀬正雄顧問から干支の切り絵の実演披露があり、巧みな技



術に皆さん感嘆しました。そして、役員各人に切り絵のプレゼントがありました。最後に井関和彦顧問の万歳三唱と本年もますます元気に活躍することを誓い合います。松田和人副会長の閉会の挨拶で終了しました。

本年は大幅な時間延長にもかかわらず、ホテル側は快く受け入れて頂きありがとうございました。ごさいます。

(天王寺都ホテルを使用するにあたり、昭和57年卒常任幹事副代表の篠崎秀夫氏に大変お世話になりましたことを追記させていただきます。)

(文責 川原 実)

640名の同窓会入会式

同窓会会長 米田 耕作

平成も秒読み段階に入った2月21日(木)は第114回の卒業式の前日、最後のリハーサルがあり、その終了後すぐに同窓会入会式が行われました。

昨年と比べ1クラス多い16クラスの640名(男子307名、女子333名)で、増えた分の10分遅れの館内入りに参加したのは私の他に上野、衣斐、氏田、神藤、芦阪、加藤氏7名でした。



役員参加者

平成は最後の入会式で、思うに商業科が完全に無くなったのも、成器から大阪学芸に変わったのも、女子生徒が入学したのも、中等教育学校が隣接され更に附属中学校が併設されたのもこの平成でした。そしてクラス幹事3名が選出されるのは変わりないのですが、別途に1名常任幹事副代表が選ばれました。第114期生は石毛由乃(いしげよし)さんと言う女性の方で、昨年の副代表の佐官氏も自治会会長であります。奇しくも伊丹理事長も私もその経験者であり、愛校心が強いようです。その彼女にクラス幹事等49名の代表として委嘱状を手渡ししました。続いて新入会員に対し「幹事はクラス同窓会を企画運営するのは勿論の事、機が熱せば同期同窓会をやって下さい。その時は今井先生に連絡下さい。2年後の皆さんが成人した時に集まる会を私達同窓会が企画しております。」と話をまとめ降壇しました。この後輩達が将来どの様に成器会を盛り上げ、中核をなすか大変楽しみにしております。



同窓会入会式(体育館)

112期生同窓会 開催

3月9日(土)にホテルバリタワ―天王寺で18:00から112期生の同窓会を行いました。

参加者約180名、先生方も10名ほど参加していただきました。

元クラスメイトはもちろん、部活動の仲間や、普段なかなか会えない人とも交流ができ、高校でできたつながりをまたつなぎ合わせることができたと思います。乾杯の音頭を私たちの学年主任の山本健司先生にとっていただきました。

企画として、ビンゴ大会を行いました。一等ではディズニーランドのチケットが当たっている方もいました。また、お世話になった先生方に花束を渡させていただきました。

今後もまたこういう場を作れたらなと思っています。



112期生参加者180名の皆様

クラス同窓会に想う

高校16期 桑野 又一

第11回旧3C久米学級同窓会が平成31年2月23日(土)午後1時より難波道頓堀ホテルで、恩師久米先生をお招きし開催しました。

このクラス同窓会は、長らく成器39会の勢いに押された形で忘れられていました。5年前に荒木君から「もう一

度以前のようにクラスだけの同窓会をやりたい」と促され再開したのです。思えば第6回クラス同窓会が平成2年5月に戎橋の蓬莱店で恩師と13名が集まった時でした。他クラスの烏野君が合流しており「良いな恩師を迎え同窓会をやれて」と発言。これを聞いた川久保、米田両君が早速動き、各組の代表を探し出しました。3年後の平成5年7月に第1回や成器39会が76名の参加者を集め華々しく船出をしました。もうどの組も同窓会に心配しなくて済むと思いこの会を閉鎖していたのです。23年振りに再開した場合は成器39会を育てた道頓堀ホテルです。あの日から毎年2月に行い回数を伸ばし今年11回を迎えました。しかし常連達も5人が鬼籍に入り減少の一途です。今年も「高校3年生」や「校歌」を歌い、来年の再会を約束し私の挨拶で幕を閉じました。





出席者：(後列左から)岸川崇(H4)小倉基嗣(H4)加藤久宏(H4)佐藤温芳(H10)前茂宏(H9)今井健太(H15)
(前列左から)西浦夏輝(H30)佐官雄介(H30)加藤政孝(H30)

第1回
青年部会
開催

日時：平成31年3月1日(金)
場所：楓林閣 阿倍野店

青年部として初会合を実施しました。平成元年入学組から昨年卒業した若手まで幅広い年齢層が参加し、有意義な時間を過ごすことが出来ました。青年部会では、2つの目的をもって活動していく事にしました。
平成以降の卒業生の交友を盛んにすること。

30名規模の組織を目指すこと。
参加者の多くは「参加して良かった」と感想を述べており、青年部会は大成功であったと自負しております。
最後に、青年部会開催にあたり、米田会長及び同窓会の皆様方には応援、ご支援を頂けたことに、感謝申し上げます。

青年部長 加藤 久宏
(平成4年卒)



出席者：(左から)加藤久宏 高橋勝巳
宮尻忠先生 小倉基嗣 岸川崇

日時：平成30年11月17日(土)
場所：楓林閣 阿倍野店

平成4年卒3組クラス会

1992年(H4)に卒業してから26年、初めてクラス会を開催しました。宮尻先生を囲んで楽しいひと時を過ごすことが出来ました。それぞれの近況から学生時代の思い出まで会話は弾みました。あっといふ間の2時間半でした。次回は、更に参加者を増やして再会しようという誓い解散しました。

第20回記念 成器39会の開催



平成30年7月21日(土)午後6時から難波道頓堀ホテルで第20回記念成器39会を開催しました。参加者は伊丹理事長と山本、久米、川岸各先生及び大橋、川原、加藤成器会役員各氏と会員の総数35名でした。

最近では他界する人が増え、今年もB組の桜井君と普通科の桔梗君が逝かれ、桜井君は草創期の幹事として活躍した功労者でした。遺影は中央の机上に仲良く飾られ、写真に収まり会が進みました。

会史上初となる理事の挨拶があり、三恩師の挨拶へと繋がりました。

宴会に入りビンゴゲームやカラオケ大会があつて、最後は全員で「高校3年生」と「校歌」を唱いました。感動のあまり目に涙する者もあり、それは老境故の涙腺の緩みだと察しました。

閉会の挨拶は名誉会長の熊谷君が締め、無事に終わりました。振り返れば平成5年の第1回は76名を集め、平成11年の第4回は46名、平成14年には44名が参加してくれました。今まで参加者実数はA組13名でB組23名、そしてC組16名でD組14名、E組23名として普通科11名、最後に恩師来賓32名で合計132名を数えます。延べ合計は690名となり、これを回数で割りますと34.5人になります。今迄の恩師来賓で鬼籍に入られた方

には、山田(大)、太田、渡壁、永浜、三浦、大矢各先生方や、山田(政)、井内、和田各会長がおられます。そして我々の同期の仲間達も15名の方が亡くなられています。全ての方に冥福をお祈りいたします。

成器39会 会長 英 康夫



昭和32年度(第9期生)卒業生 61年ぶり皆様と再会

秋風が心地よい好季節に大阪・阿倍野の
風林閣に於いて、平成30年10月13日(土)
昼12時に17名が出席して昭和32年卒業生
の同期会を開催しました。

初めにご指名を受けて同期生に同窓会
会報を配り、大阪学芸同窓会(成器会)の
同窓会活動の近況報告をし、年間行事等
への各行事の参加をお願いしました。



続いて井上君の乾杯の音頭で61年ぶりの
同期会が始まりました。長い年月のブラン
クを気にしていましたが、会った途端に
青春時代に振り返り、思い出を語り合いました。
卒業して61年それぞれ進んだ道に汗し

頑張ったこと、それぞれの思い出がありま
した。旧友を温め合うことは素晴らしいこ
とで、お時間を作ってくれた皆様、本当に有
意義で楽しく過ごせた日でした。年に2度
の再開を約束して同期会を閉会しました。

これ偏に谷口君(愛知県)、山本君(河内
長野市)、井上君(堺市)のお陰でした。

昭和32年卒業 上野 寅次郎

昭和32年(1957年)頃の 社会世相を見る。

社会

糸川英夫ら秋田海岸で国産ロケット
1号機カッパC型発射に成功

升田幸三が大山康晴を破り第16期将
棋名人となる

演歌

島倉千代子「東京だよおっ母さん」

三波春夫「チャンチキおっけさ」

フランク永井「有楽町で逢いましょう」

映画

石原裕次郎の日活映画人気

「俺は待つてるぜ」「風を呼ぶ男」

本(書籍)

深沢七郎「楢山節考」

三島由紀夫「美徳のよろめき」

井上 靖「氷壁」

有志を集う花見大会

成器友の会会員

平成も後1カ月で終わり、新元号の
発表が明日に迫る平成31年3月31日
(日)の午前11時から、「成器友の会
お花見大会」が母校の庭とも言える長
居植物園で開催しました。自然が相手
の花見は2週間前に日時を決め、来れ
そうな人間的を絞りその旨を連絡しま
した。即OKの一発返事やら当日返事
の者がいましたが、私を含め10名の参
加がありました。前日に場所を下見
し、近くのライブに何と何があるのか
確認し当日を迎えました。9時半の開
場で芦阪氏がアイスボックスを担ぎ一
番乗りし、最高の場所にブルーシート
を敷き来客待ちをしました。桜はまだ
半ば咲ですが、時折差し込む陽光と暖
かい春風が成功へと誘います。

客は馴染みの人ばかりで10時半には
ほぼ顔を揃え乾杯し、全員揃って再び
乾杯です。賑やかな顔触れと各々持ち
込まれた飲食物を口に、更に乾杯で
す。この会は地元の故大矢先生が立ち
上げたのが始まりで、彼が行き付けの
店主や飲み屋のママさんとか、故井内
会長とその家族や安永先生等20人程が



集まり「長居園遊会」と称しました。
先生が亡くなられ途切れていたのを3
年前から再宴し、今回から「成器友の
会」と改名したのです。同窓会の役員
を中心にOBたちが集まり、もっと盛
大な花見大会に復活させていきたいも
のです。さあいよいよ令和の時代が始
まります。平成の時代以上の平和と発
展を致しましょう。

年会費納入のお願い

今年学園創立百十六周年、同窓会設立四十五周年を迎えました。我が母校は32,000名を越す卒業生が居り、内連絡の取れる方が16,000名以上に至ります。各界で多数の卒業生が活躍しておられます。

我が同窓会の収支計算書を見ますと、会費納入者の少ない事にお気付きかと思えます。「会員相互の親睦をはかるとともに、母校の発展に寄与すること」を目的とする「同窓会則第3条」にあります。その目的達成の為、役員一同は日頃懸命に努力しております。不行届きの点多々あると思われませんが、何卒「寛容下さい」。

同窓会は勿論、会員皆さんの会費で運営されております。年間3,000円の会費です。出費の多い事、又邪魔臭い事などいろいろな事情は有るかと思いますが、何卒ご協力頂きます様をお願い申し上げます。

年会費納入者

平成30年4月1日以降平成31年3月31日までの受付分37名、金261,000円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、厚く御礼申し上げます。

令和元年度

同窓会募金につきご支援方お願い

同窓会の皆々様におかれましては、益々ご健勝のことと存じ上げます。

平素は、大阪学芸高等学校同窓会（通称（成器会））に対し、温かいご支援を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

この募金にご協力頂きました方々の芳名を下記に記載させて頂きました。ここに改めて深く感謝の意を表します。

今年、米中貿易摩擦による中国経済の減速などで業界の経営環境に不透明感が増しており一段と苦しくなるなど、経営者側では、固定費増加に慎重姿勢を強めていて日本企業の輸出不振や生産抑制が顕在化しています。

安倍政権下の景気回復が、円安を追い風とする輸出企業の収益改善に牽引されてきたことを考えれば、看過できない動きであります。

ただ、大規模減税やインフラ投資などで総動員して景気へのテコ入れを図る考えであります。懸念するのは、景気の先行きを心配するあまり、企業の多くが必要以上に守りの経営に転じていて賃上げや設備投資に慎重になりすぎて景気停滞の悪循環に落ち込みかねません。

其の為にも引き続き学校側のご協力を頂き、皆様から受け継がれる伝統を次世代に繋げるための契機としたいと考えています。長い年月を経て変わりにないものは、同窓生

の皆様の母校に対する思いです。その思いによって結ばれる絆は掛け替えのないものです。この絆の礎ともなる母校は、これからの絶えず新しい時代に相応した教育内容の充実・整備を図ることが大切であることも更なる発展のためにも可能な限り募金活動を続けて実施し、是非皆様のお力添えを頂きたくお願いを申し上げます。

平成八年度からは、年会費もお願いし、これからも自助努力で会報の発行を継続するため同窓会各位の積極的なご支援、同窓会活動の活性化、財政の健全化及び会報継続発行等々に資するため、何卒ご理解を賜り、ご協力、ご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

副会長 田中敏文

温かいご寄付に感謝します 寄付金応募者ご芳名録

平成30年4月1日以降平成31年3月31日までの受付分32名、金699,600円也の温かいご協力を戴き深く感謝の意を表し、ここにご芳名を掲げ厚く御礼申し上げます。

(敬称略卒業順)

平松 輝義(昭和19年卒) 藤井 昭三(昭和20年卒)
高田 良造(昭和23年卒) 吉田 秀勝(昭和25年卒)
森田 弘光(昭和26年卒) 森島 春夫(昭和26年卒)
上野寅次郎(昭和32年卒) 林 建次(昭和34年卒)
松本 育三(昭和35年卒) 川中 信行(昭和36年卒)
内海 春樹(昭和36年卒) 山田勝比古(昭和37年卒)
三雲 謙一(昭和37年卒) 寺島 正也(昭和39年卒)
米田 耕作(昭和39年卒) 井上佐治朗(昭和42年卒)
中野 孝雄(昭和43年卒) 田浦 龍次(昭和45年卒)

学園関係物故者

慰霊碑管理基金へのご協力お願い

高野山は、弘仁7年(816)弘法大師空海が、密教修禪の道場とするため嵯峨天皇よりこの地を賜り開祖された日本仏教の大聖地であります。また平成16年(2004)7月には「紀伊山地の霊場と参詣道」として、ユネスコの世界文化遺産に登録され、日本国内はもとより世界各国の方々も数多く訪れております。

この由緒ある地に、しかも我々の大先輩(2部7期卒業)の森寛紹師(高野山406世管長)ゆかりの普賢院が管理する土地に同窓会第5代会長の和田貞夫氏が学園創立100周年記念事業として学園関係物故者慰霊碑の建立をよびかけ、平成18年に完成されたものであります。同窓会会員の皆様には、是非高野山を訪ねていただき学園慰霊碑にご参拝頂き度お願い申し上げます。

毎年同じお願いを繰り返して恐縮ですが、管理する為の資金のお願いを申し上げます。

令和元年度行事予定・令和2年総会及び懇親会のご案内

令和元年度の行事予定・定期総会及び懇親会を左記の通りご案内申し上げます。
つきましては、同窓会のお知らせい合わせの上、多数のご出席を頂きます様お願い申し上げます。

● 高野山普賢院一泊と学園慰霊碑参拝及び野迫川温泉旅行

日時 令和元年8月3日(土)～4日(日)
スケジュール

一泊コース 3日(土)の午後5時迄に高野山普賢院に集合する。

普賢院で宿泊し、翌日(4日)、奥之院・学園慰霊碑を参拝後、野迫川温泉を訪ねて昼食をとる。

日帰りコース 4日(日)南海高野線難波午前8時00分発(うや1号)に乗り高野山の学園慰霊碑前に午前10時10分に集合する(慰霊碑前で一泊組と合流する)

学園慰霊碑参拝後、野迫川温泉を訪ねて入湯後昼食をとる。

会費 一泊コース15,000円 日帰りコース5,000円

注意 参加希望者は予約が必要ですので、必ず2週間前迄に同窓会までお申し出下さい。案内状と参加希望申込書をお送りします。

● 秋季懇親会 (参加人数により場所時間を変更場合があります。)

令和元年11月9日(土)

(場所) ニューミュンヘン南大使館なんば) 5時～懇親会

● 総会及び懇親会 (参加人数により場所時間を変更場合があります。)

令和2年6月上旬

(場所) 道頓堀ホテル) 4時～総会終了後春季懇親会

※右記諸行事に参加ご希望の方には案内状を送付させていただきますので卒業期・年度・住所・氏名・TEL・FAX等ご記入の上、左記の所に葉書にてその旨をお知らせください。

※やむをえない事情により日程・その他を変更する事がありますので、参加ご希望の方はその都度役員にお聞きください。

※同窓会ホームページでも案内しておりますので、ご覧下さい。

宛先 〒五五八・〇〇〇三 大阪市住吉区長居一四一五

大阪学芸高等学校同窓会(成器会)

TEL 〇六(六六九三)六三〇一

FAX 〇六(六六九三)五一七三

平成30年度 会計決算報告書

(自 平成30年4月1日～至 平成31年3月31日)

単位：円

収入の部		支出の部	
摘要	金額	摘要	金額
入会費	3,200,000	総会(懇親会)費	482,738
年会費	261,000	秋季懇親会費	414,827
寄付金(募金)収入	696,000	学園慰霊碑参拝費	179,668
慰霊碑管理基金収入	399,000	会報「学芸」作成費	813,426
広告収入	125,000	慰霊碑管理費	54,000
行事協賛金(学園より)	350,000	記念品費	455,068
総会(懇親会)会費	231,000	寄贈費	40,000
秋季懇親会会費	220,500	通信費	184,150
学園慰霊碑参拝会費	130,000	会議費	133,402
雑収入	0	旅費交通費	175,000
受取利息	50	慶弔費	60,592
		支払手数料	73,585
		事務用消耗品費	7,236
		印刷費	17,280
		雑費	17,611
		予備費	86,800
前年度繰越金	11,260,822	次年度繰越金	13,678,049
合計	16,873,432	合計	16,873,432

上記の通り報告します。

会計 氏田隆夫

平成30年度 決算報告

会計監査報告

上記の会計決算報告について監査した結果、適正と認めます。

会計監事 大橋秀志
会計監事 川原 実

広告掲載を賜りまして誠にありがとうございます

学園と同窓生とを結ぶ会報「学芸」がより豊富な内容で未永く発刊出来ますよう、
今後も広告の掲載にご協力の程よろしくお願い申し上げます。

<p>丸善電機産業株式会社 専務取締役 橋本 浩行 (高校(普)18期生・昭和56年卒業) TEL(06) 6797-1133 FAX(06) 6797-1137 URL http://www.magnix.co.jp</p> <p>スリービーサークル 平野店 〒547-0033 大阪市平野区平野西1-2-6 丸善ビル1F 店舗 TEL(06) 6777-1317 営業時間10:00~19:30</p>	<p>仕出し料理専門店 さい み 名味 (株) 取締役 会長 平野 正治 高校13期 昭和36年卒業 〒559-0002 大阪市住之江区浜口東2-7-14 TEL 06-6675-9251 FAX 06-6659-5029</p>	<p>昭和39年卒業生 第21回 成器39会同窓会 会長 英 康夫 2019年7月20日(土)PM6:00~8:30 於:ナンバ道頓堀ホテル</p>
<p>税務・労務・法律・行政をはじめ 中小商工業者のあらゆる相談は…</p> <p>協同組合 大阪中小企業経営センター</p> <p>〒590-0953 堺市堺区甲斐町東4丁1番10号 TEL(072)221-5115 FAX(072)221-5055 E-mail keiei_center@ockc1969.jp URL http://www.ockc1969.jp</p>	<p>ガス & 水道 住之江ガスセンター(有)仲西商店 代表取締役 仲西 晃 大阪学芸高等学校同窓会(成器会)名誉会長 (高校8期・昭和31年卒業)</p> <p>ガスふる給湯器・ガス器具全般・ガス工事 水洗トイレ器具全般・洗面化粧台・水道工事 システムキッチン&バス・リフォーム工事 〒558-0033 大阪市住吉区清水丘2-32-25 電話06-6672-4126 FAX06-6673-4870</p>	<p>足立硝子株式会社</p> <ul style="list-style-type: none"> 〒556-0006 大阪市浪速区日本橋東2丁目2-6 TEL.大阪(06)6643-0335 FAX.(06)6643-5677 〒452-0001 愛知県清須市西枇杷島町古城2-4-3 TEL.名古屋(052)506-7505 〒230-0025 神奈川県横浜市鶴見区市場大和町1-14 TEL.東京(045)834-7317 <p>URL http://www.adachiglass.co.jp E-mail adachi@adachiglass.co.jp 大阪学芸中等教育学校(平成17年卒業) 足立和弥(4期生)</p>
<p>年金・労務などの御相談は 社会保険労務士 藤井 昭三</p> <p>〔元大阪府議会議員 2部 昭和20年卒業 成器会顧問〕</p> <p>〒572-0005 寝屋川市成田西町16-2 TEL 072-833-8585 FAX 072-833-8586</p>	<p>社団法人/全国宅地建物取引業保証協会 社団法人/大阪府宅地建物取引業協会 宅建免許/大阪府知事(4)第48749号</p> <p>有会社 朝日プランニング 代表取締役 衣 斐 雅 一 (高校27期・昭和50年卒業)</p> <p>〒545-0043 大阪市阿倍野区松虫通2-8-9 TEL(06)6655-6774 FAX(06)6655-6775 asahi0829@clock.ocn.ne.jp</p>	<p>鉄・ステンレスパイプ 切断専門 環境に優しい商品の取り扱い 食品衛生管理でお困りの方 ご一報下さい。</p> <p>西野パイプ株式会社 代表取締役 西野 仁彦 (高校11期・昭和34年卒業)</p> <p>TEL(072)255-0803 FAX(072)255-0804 e-mail nishino-paipu@mbi.nifty.com インターネットショップ(West Field) http://w-field.b-smile.jp/</p>
<p>株式会社 松本 建材 松本 静夫 (昭和35年卒業)</p> <p>〒558-0011 大阪市住吉区荻田8-12-22 電話 06-6698-7989</p>	<p>美術印刷・Web制作 企画・提案・製作 株式会社 ヒラックス 代表取締役 上野寅次郎 (成器会副会長・高校9期・昭和32年卒業)</p> <p>〒581-0012 大阪府八尾市小阪合町1-2-15 TEL(072)929-8739 FAX(072)929-8737 E-mail:hilux@axel.ocn.ne.jp</p>	<p>紙製貼り箱 企画・製造 島屋紙器工業所 代表 英 康夫 昭和39年卒 www.shimayashiki.com 島屋紙器工業所 検索</p>



ガンバロー!!

大阪学芸高等学校附属中学校 大阪学芸高等学校

■表紙絵及びイラスト 作家プロフィール
はら たくみ(原 琢三)
イラストレーター・日本グラフィックデザイナー協会会員
各界で活躍中

※表紙イラストと漫画は故木村和二郎博士。1902年2月に大阪市西区住吉橋畔にて生まれる。1921年成器商業学校(現大阪学芸高等学校)を卒業し、1928年現京都大学卒業後、各大学の助教授、教授を歴任し、1950年大阪市立大学教授。1953年ヨーロッパ主としてドイツに研究出張していた。1962年還暦記念として論文集「現在会計学の課題」を贈呈した。そしてその後大阪市立大学商学部で会計学の研究と後進の指導に当たられた。